

ひょうしんきょう (公財) 兵庫県身体障害者福祉協会



活動の目的と取り組み

身体障害のある人が自立し、いきいきと豊かに生活できることを支えるための様々な取り組みをしています。

・国や自治体の福祉、制度などについて身体障害のある人に知っていただき、当事者の声を国や自治体に届けるための取り組み

・仲間作りや地域間の交流など充実した社会生活を支援する取り組み

・身体障害のある人の困りごとや支援方法などを県民に知っていただき、自主的な支援の輪を広げるための取り組み

沿革

- 昭和27年 県下(神戸市除く)の盲人協会、聴力障害者連合会、肢体障害者協会、及び各地域の障害者団体が結集して兵庫県身体障害者福祉団体連合会が結成されました。
- 昭和57年 兵庫県知事から法人の認可を受け、財団法人兵庫県身体障害者福祉協会となりました。
- 平成24年 兵庫県知事から法人の認可を受け、公益財団法人兵庫県身体障害者福祉協会となり現在に至っています。

所在地

神戸市中央区坂口通2丁目1-1
兵庫県福祉センター内

電話 078-242-4620
FAX 078-242-4260

代表 理事長 和田 修



国や自治体の福祉、制度などについて
身体障害のある人に知っていただき、
当事者の声を国や自治体に届けるための取り組み



機関紙の発行



身体障害のある方に関する施策や
取り組みについて取り上げ、年に
4回発行しています。

機関紙は、県内の身体障害者福祉
団体や関係機関に配布しています

。

障害者自助力（防災意識）強化のとりくみ

障害や病気がある人も在宅医療などが進み、
地域で暮らしている人が増えています。
しかし、近年の大災害により、地域で暮らす障害者・高齢者が多数
犠牲になりました。

障害のある人も日頃から災害について考え、備えることや早期非
難の徹底など

「命を守るため」に重要な知識・備え・行動について当事者と一緒
に考える研修会や施設見学会を実施しています。



(写真)
今年市町の障害者防災ピ
アリーダーの方たちと防災研
修を行い(9月)、兵庫県立広
域防災センターへの見学(1
月)を実施しました。

身体障害者相談員の方への研修会

身体障害のある方の相談に応じる、各地域の身体障害者相談員の方を対象に研修会を行っています。

相談に応じるために必要な知識や技術を身につけ、
各地域での相談業務に活かしていただくことで
身体障害のある人の相談体制の充実を図ります。



(写真)
(一社)兵庫県社会福祉士会、県立身体
障害者更生相談所より講師をお招きし
、災害時に支援を必要とする人の自立
や備え、障害者手帳発行の流れや支援
制度などについて学びました。



仲間作りや地域間の交流など 充実した社会生活を支援する取り組み

スポーツ大会の実施

毎年、グラウンドゴルフ大会やボウリング大会を主催し、地域や年齢、障害区分を超えて交流しています

兵庫県内、遠方の地域からも毎年多くの方に参加いただいています。

ルールや勧め方について、楽しんで交流するために主催地域の役員が中心になって工夫を凝らしています。



青少年組織強化のための取り組み

若い世代の交流やグループの育成につながる行事を企画し、次期リーダーの養成や、情報交換を行うための取り組みを実施します。



障害者芸術・文化祭の実施

芸術・文化活動を通して、障害のある人が様々な方と交流することで共感や感動の輪を大きく広げることを目的に開催しています。

令和元年度は養父市の八鹿文化会館で開催されました。開催地域の学校や団体などによる、コーラスやダンスなど様々な演目が行われ、大いに会場を盛り上げました。



ジパング倶楽部事業

日本身体障害者団体連合会と連携し、JRジパング倶楽部の特別会員手続きを行っています。

満60歳以上の男性及び55歳以上の女性で、身体障害者手帳をお持ちの方が対象となり、兵庫県内の障害者の外出機会の増加、社会参加の促進を図っています。



身体障害のある人への支援方法や困りごとなどを 県民に知っていただき 自主的な支援の輪を広げるための取り組み

DVDの作成・出前講座

身体障害のある人が生活する中で体験した困りごとや具体的な支援の方法について知っていただくためのDVDを作成し、県内の学校や団体に配布しています。

また、体験談やキャストには当事者の方にもご協力いただき、思いがたくさん詰まったものになっています。

Youtubeやひょうごチャンネルにもアップしていますのでぜひご覧ください。

また、様々な学校や団体を訪問し、障害のある方の支援方法やコミュニケーションなどについて出前講座や体験講座を行っています。



「みんなの声かけ運動」普及・啓発活動

身体に障害のある方、高齢者、妊婦の方など
だれもが街なかでこまっているときに声をかけて助け合う
「みんなの声かけ運動」や

内部障害や人工股関節など、
外見からは支援が必要ながわかりにくい方が
身に着ける「ヘルプマーク」など
多くの方に知っていただくための活動をしています。



(写真)
兵庫県下の学校の児童、生徒に
「みんなの声かけ運動」に関するポスター
を作製いただき、掲示を行いました。
県内のイベントではリーフレットなどを
配布し、県民のみなさんに障害のある
人の困りごとや、必要な支援などを
知っていただくための活動をしています。
障害の有無に関わらず、いきいきと暮
らせる地域がより一層増えていくこと
を願っています。



その他の主な取り組み



各地域の身体障害者福祉団体の取り組みの支援

県内各地域の身体障害者福祉団体がそれぞれの地域で自主的にスポーツ・研修会・交流などの取り組みをしています。

兵身協では各地域に助成を行ったり、情報交換を行い、優良事例は他の地域に発信するなどの支援をしています。

地域住民との交流イベントや、地域で障害のある方を支える相談員の方々への研修や勉強会、防災施設の見学や障害者スポーツ大会など毎年様々な事業が県内各地域で実施されています。



「障害者110番」の運営

障害者等のいろいろな悩みや困りごとを相談できる窓口を開設し、社会に参加する時に生じる課題の解決に取り組んでいます。

また弁護士や福祉専門職とも連携することで身近で発生するトラブルや困りごとについて法律や専門家の観点からアドバイスを行っています。



駐車禁止除外標章の申請

当協会では、身体障害者手帳所持者の駐車禁止除外指定車標章の申請を代行し、身体障害者の社会参加、進出を促進しています。
(該当の障害等級に関してはお問合せ、または当協会ホームページをご覧ください)

